庁議(令和2年3月23日)結果について

- 1 開催日 令和2年3月23日(月)
- 2 場 所 庁議室
- 3 出席者 市長、石田副市長、石黒副市長、教育長 市長室長、企画政策部長、総務部長
- 4 説 明 者 防災・危機管理監、福祉部長、健康・こども部長、交通政策担当部長 企画政策課長
- 5 事 務 局 秘書課長、広報課長、財政課長、行政総務課長 企画政策課長、政策担当長、企画政策課主査
- 6 付議事項
- (1) 平塚市災害時受援計画の策定について

概要 大規模な自然災害等の発生時においては、全国から被災自治体に対して様々な支援が行われていますが、受入れ体制が十分に整備されておらず、効果的な支援に結びつかなかったという事例がありました。そのため、国は「災害時受援体制に関するガイドライン」を公表し、地方自治体が支援の受入れ体制をあらかじめ整備しておくものとしております。 本市においても、災害対応の実効性向上の取組の一つとして、協定団体等の外部機関から人的支援、物的支援の受入れ体制を迅速に確立し、円滑に災害対応を行うために、平塚市災害時受援計画を策定するものです。 結果 審議の結果承認された。

(2) 令和元年台風第19号対応検証報告書について

概要	令和元年10月12日(土)から13日(日)にかけて本州を通過し
	た台風第19号に対しては、前月の台風第15号の状況等を踏まえ、全
	庁的な態勢を整え対応にあたりました。一方、城山ダムの緊急放流を契
	機の一つとして、過去最大数の避難者が発生したことによる指定緊急避
	難場所の運営や、災害対策本部各部班が担う役割の円滑かつ確実な実施
	等について、様々な課題が生まれました。
	今後、風水害の激甚化や頻度の高まりが指摘される中、市民の安心・
	安全の確保や被害の最小限化をより一層図るため、対応の検証を行い、
	報告書にまとめました。
結果	審議の結果承認された。

(3) 「平塚市総合計画~ひらつかNEXT~2020年度版実施計画」の策定について

概要「平塚市総合計画~ひらつかNEXT~2020年度版実施計画」を策定します。1平塚市総合計画~ひらつか NEXT~2020年度版実施計画(1)計画期間2020年度~2022年度(2)事業数195事業結果審議の結果承認された。

(4) 「100年ライフに向けた政策ビジョン」の策定について

概要 本市では、100歳以上の高齢者数が過去最多を数え、これまでにない長寿社会が到来している。また、平塚市総合計画改訂基本計画では、高齢者人口がピークを迎える2040年に着目し、人口構造の変化を見据えたまちづくりの基本姿勢を示している。
このような背景から、人生100年時代を展望したまちづくりを本格的に進めていくため、目指すべきまちの姿や課題、今から進める取組などの基本的な考え方をまとめた「100年ライフに向けた政策ビジョン」(案)を作成した。
なお、案については、本年2月6日に開催した「第1回ひらつか100年ライフ推進会議」における関係部長による協議を経て修正を加え作成している。

(5) 「ひらつか子育て応援プラン(第2期平塚市子ども・子育て支援事業計画)」の 策定及びパブリックコメント手続の実施結果について

概要 「ひらつか子育で応援プラン(第2期平塚市子ども・子育で支援事業計画)」の策定に向けて、パブリックコメント手続を実施しましたので、その結果を報告します。 また、神奈川県と計画策定に係る法定協議が完了しましたので、付議するものです。 パブリックコメント手続の実施結果の報告 1意見募集期間 令和元年11月22日から令和元年12月23日まで2意見提出者数 4人 3提出意見数 6件 うち、1件を反映

(6) 平塚市自転車活用推進計画の策定及びパブリックコメント手続の実施結果について

概要

平成29年5月の「自転車活用推進法」の施行を受け、本市の既存自転車計画である「平塚市自転車利用環境推進計画」に、「自転車を活用した観光やスポーツの振興」、「自転車を活用した健康づくり」、「災害時の自転車活用」を新たな分野として盛り込み、本市の自転車活用の推進を目的に「平塚市自転車活用推進計画」を策定するため、同計画の素案に対するパブリックコメント手続を実施しました。そして、パブリックコメントの実施結果とともに同計画の案について、令和2年3月12日に庁内策定会議である「平塚市自転車活用推進計画策定会議」で審議し、承認を得ました。

パブリックコメント手続の実施結果の概要

- 1 意見の募集期間 令和2年1月30日(木)~2月28日(金)
- 2 意見提出者数 2人及び1団体
- 3 提出意見数 15件

結果

審議の結果承認された。

7 報告事項

・なし

以上